

平成30年(2018年)9月5日(水曜日)



作業に取り組む学生ら＝三島市内

# 環境再生の現場学ぶ

都留文科大生

## GW三島の農業体験や除草作業活動に参加

都留文科大(山梨県) ウンドワーク(GW)の学生が3日まで、三三島の環境活動などに島市のNPO法人グラ参加した。

同大で特任教授を務める渡辺豊博専務理事のゼミ合宿の一環。男女7人が4日間、ピオトープ公園の整備や農業体験、里山の除草作業などに取り組む、環

境再生の現場を学んだ。

3年の佐藤悠介さん(21)は「重労働で維持管理の大変さを痛感した」と話した。

GW三島と都留文科大学の交流は10年以上続いているという。(三島支局・仲瀬駿介)